

2020.10.15 (木)
第14回例会
(通算 3608 回)

2020-2021年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「Together! 次世代へ共に築こうロータリー！」

第84代会長 舟木 博
副会長 土橋 賢一
幹事 荒井 剛
編集責任者 クラブ会報雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2020-2021 年度
国際ロータリーテーマ



ロータリーは世界の扉を開く
2020-2021 年度
RI 会長 ホルガー・クナーク
第 2500 地区ガバナー
松田 英郎 (富良野 RC)

月間テーマ	経済と地域社会の発展月間・米山月間
本日のプログラム	米山月間にちなんで (担当: 米山記念奨学会委員会)
次週例会	「もてるワインのたしなみ方」 (担当: 親睦活動委員会)

- ロータリーソング: 「我等の生業」
- ソングリーダー: 田内 康章君
- 会員数 99 名
- ビジター なし
- ゲスト なし

会長の時間

舟木 博会長

皆さん、こんにちは。食事の方はお続けください。今月はロータリーの米山月間ということで、米山記念奨学会について少しお話させていただきます。

当クラブではこの時期、ナユタの会を中心に米山チャ



リティールゴルフを例年行っております。参加者からは米山委員会に浄財をいただいております。ゴルフが趣味の方はこれからどうぞよろしく

お願いいたします。

皆さんご承知のとおり米山記念奨学金は全国のロータリアンからの寄付金で成り立っております。われわれロータリーメンバーはほとんど自覚なしに上期 1,000 円、下期 1,000 円と計 2,000 円を毎年寄付して米山に貢献しております。

事業規模は普通寄付と特別寄付で運営されており、総額は 14 億 4,000 万円とのことです。また、高額寄付者には「米山功労者」という称号が得られます。ちなみに当クラブでは清水幸彦パストガバナーが 5 回、邵龍珍パスト会長が 3 回で、現役メンバーでは上位 2 名です。

個人の特別寄付が 10 万円ごとに感謝状・メダル・盾の順に寄贈されます。最高位は累計 100 万円になると「米山功労者メジャーダナー」となります。クラブ

においては、特別累計 100 万円に達した時に「米山功労クラブ」となります。釧路クラブは 20 万円くらいずつやっていますので普通に行くと 4 ~ 5 年でメジャークラブになります。普通寄付と特別寄付の累計が 1,000 万円に達すると「1,000 万円達成クラブ」ということで表彰されます。

余談ですが、ヤフーオークションを見ますと、メダルにケースとリボンが付いて、たった 2,000 円で出品されていてびっくりいたしました。

ロータリー米山記念奨学会は国内の民間団体としては最大の国際奨学事業になっております。近年では毎年 860 名を支援し、累計では本年度末までに 21,624 名となりました。その出身国は 129 カ国と地域に及び、国別は中国が一番多く 7,406 名。続いて韓国 4,592 名、台湾 3,527 名、ベトナムが 1,149 名、マレーシアが 1,007 名、以下インドネシア・タイ・バングラデシュ・ネパール・モンゴルの順になっております。

ここで、簡単な米山記念奨学金についておさらいしますと、目的は将来、奨学生の母国と日本との架け橋になり、国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としております。優秀とは学業に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、異文化の理解、コミュニケーション能力に優れているという点が含まれております。

ロータリー米山奨学生はロータリークラブを通じて、日本の文化・習慣に触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、ロータリーの理想とする国際平和の創

造と維持に貢献する人となることが期待されております。

また、米山奨学金には奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による支援がございます。世話クラブとは、1人の奨学生に対して1つのクラブが担当し、月1回の例会出席に奨学金を受け渡し、例会スピーチ、その他親睦活動・奉仕活動への参加を行います。そして、ロータリー会員と積極的な交流をし、国際交流・相互理解を深めるとともにロータリーの奉仕の精神を学びます。

残念ながら、当クラブでは長い間途絶えており残念に思っております。これから特に、若い会員の子弟に海外留学の機会を作り、また、家庭に受け入れていただきたいと思っております。

それでは、今日のお話を終わらせていただきます。清聴、ありがとうございました。

■本日のプログラム■ 米山月間にちなんで

米山記念奨学会委員会 濱谷美津男委員長

こんにちは。米山記念奨学会委員会の濱谷です。米山記念奨学会のことについてはメンバーの皆さんには私より詳しい方もたくさんおられると思いますが、米山月間にちなんで2017年にできたビデオですが、ご覧になって米山記念奨学会のことについて、今一度学んでいただければと思います。よろしくお願ひ申し上げます。



(ビデオ鑑賞)

ビデオはまだ続くのですが、この辺にさせていただきます。

最近のことではなく、新型コロナが感染した中でどのようなことをしてきたかを『ハイライトよねやま』の記事を元にご説明しようと思っております。

「ウェブを活用して学友会の方が感謝祭として行ってきた」とか、「学友会の皆さまによるマスクの支援事業で、日本にもマスクを届けていただいている」ということがありました。

そんな中、奨学生の方の出入国の問題がありまして、「入国できない」「出国できない」ということで、最大90日という流れの中で措置をとっていかうということから、8月以降もどうしていくか検討されて、今は地区でもその対策を取っています。

また、「学生支援緊急給付金」が日本政府から出ているのですが、これは二重受取にはならないということで、対象者が選ばれたら加給する流れで動いているようです。マスクの支援事業は毎月続いて動いているようです。

昨年の米山寄付金ですが、寄付金としては13億3,600万円ということで、コロナ禍の中で減収が続いているようです。ちなみに1人あたりの寄付金が2500地区は最低で、6,000円くらいになっているようです。

また、学友会中心なのですが、医療支援プロジェクトということで医療物資支援が実施され、メディカルマスクや感染防止キットなどの医療キットを市場価格より安く提供するという動きもあるようです。個人もあり、地区の41クラブで計100件くらいからの購入者のおかげで、地元の医療機関に寄贈しているといえます。

2021年度の奨学生なのですが、1900人くらいの募集があり630人くらいが選定されて、実質では人数が増えて890人くらいが今年度の奨学生となるようです。

8月に理事会・評議会を開きまして、今年度の理事長等が選出され、決定されています。入国できない方は例会などにラインで参加したり、メールしたりして動いています。

『米山月間』がどうして10月か。本来は4月、28日が米山の逝去された時なので、それから1週間を米山週間としていたようなのですが、『ロータリー雑誌週間』が4月に行われていたことから、重複して大変だということで10月に移行した流れになっています。あと、地区の米山委員長に対してウェブ相談も実施されています。



最後になりますが、10月25日に米山記念奨学会チャリティーコンペを釧路カントリー東コースで9時54分スタート。ダブルペリア方式で行いますので、まだ参加されていない方でも参加できますのでよろしくお願ひ申し上げます。

簡単ですが以上で終わらせていただきます。ありがとうございました。

2022年規定審議会制定案提出についての審議

議長 舟木 博会長

ただいまより2022年5月、シカゴで予定されている国際ロータリー規定審議会制定案提出の件を釧路クラブとして審議と決議を行いたいと思います。

その前に、小船井パストガバナーより制定案の趣旨及

び効果の説明をお願いいたします。

制定案の趣旨及び効果の説明

小井井修一パストガバナー



皆さん、よろしく
お願いいたします。
規定審議会に関しま
して、ご存知のない
方もおられると思
いますので、若干その
説明を加えながら、

釧路ロータリークラブとして制定案を提出するにあ
たってご審議いただくことをお願い申し上げたいと思
います。

規定審議会は3年に1度、いつもシカゴで開催されま
す。最近では2013年、2016年、2019年の規定審議
会の中で「例会の在り方」などさまざまなロータリー
クラブを規定するものがどう変わったのか、代表的な
ものをご紹介します。

2013年の規定審議会（COLといいます）が「会員身
分の制限を緩和する。仕事をしていない人に入会資格
を認める」と、その是非はともかく職業人で構成され
るロータリーとしては画期的な制定案が審議されまし
た。

2016年も大きな部分がありました。「柔軟性、会
員の身分、例会の持ち方、出席について、標準ロータ
リークラブ定款に従わないクラブ細則を認める」とい
うことで、一面ではロータリークラブとしての自治権
あるいは主体性を維持することが明確になったことと
同時に、例会も「毎週ではなくて月2回でもいい」と
いう緩和、あるいは柔軟性を認める形になりました。
2019年の規定審議会。これは昨年開催されたもので
ありますが「ローターアクトクラブ（RAC）にRI
会員資格を付与する」ということで、国際ロータリー
を構成するメンバーになりました。これも画期的なこ
とでありました。それから規定審議会の改革の中で、
決議審議会が毎年オンラインで開催されますが、オン
ラインの中で「決議案審議の他に理事会が緊急制定案
を出すことができる」と、これも大きなことですが、
さまざまな規定審議会の改革が決まった部分であり
ます。

それでは次に、規定審議会とはどんなものなのかをお話
申し上げます。立法案という、基本的に法律の中身に
下に組織規程と書いてあります。組織規程は国際ロー
タリーの定款、国際ロータリーの細則および標準ロー
タリークラブ定款。私も釧路ロータリークラブが
持っているロータリークラブ定款は全世界一律である
ということだけ付言させていただきます。ということ
は、ロータリークラブは標準ロータリークラブ定款を
遵守する義務があります。

提案は、クラブ・地区・地区大会、規定審議会の中、
あるいはRI理事会およびRIBI（イギリスが国際
ロータリーを構成する独立した団体ですので、イギリ
スとアイルランドの国際ロータリーの別組織）が提出
することができます。それから見解表明案、これは理
事会のみですがRIの立場を表明するものであり、こ
れも重要な部分を理事会が特権として持っておりま
す。

規定審議会の会場・今回はシカゴのヒルトンです。ロー
タリーの530～540に近い地区の代表議員、オブザー
バー、規定審議会の委員会メンバー、それからRI理
事会、財団の理事を含めて700人くらいが集まる会
合です。

今回の規定審議会案は、10月15日に皆さまに上程
させていただくこととなります。2020年12月31
日がクラブ並びに地区が提出できる制定案の提出期限
です。2500地区として来月15日が地区に立法案を
提出する締め切りになっています。そういう意味で、
1カ月前に皆さまにご提案申し上げる次第です。

代表議員の研修会は来年ですが、今回皆さまにお諮り
する制定案の審議をする規定審議会が2022年4月に
シカゴで開催される予定です。このスケジュールをご
理解いただいた上で、私のほうで僣越ながら考えさせ
ていただいた「釧路ロータリークラブの制定案」です
が、今まで過去2回、4件制定案を出しております。
決議案は3回出しておりますので、今回、5回目の制
定案になります。

4年前の2016年の審議会では16-82番で「従来型
クラブとEクラブの区別をなくす件」が採択されまし
た。結果オーライかもしれませんが、このコロナ禍の
中でクラブが実際ではないオンライン例会を開催する
法的な根拠を「16-82」で決めたと考えております。
それから「16-87」は、ご存知だと思いますが地区
は番号で制御されていますが、「地区番号に（北海道
や新潟や東京などの）地理的呼称を付記することを認
める件」を出しまして採択されたのですが、理事会か
ら「毎年20万ドルの経費が掛かるからやめろ」とい
うことで、再審議で否決された残念な結果でありまし
た。

2019年の審議会では、「19-47 ガバナーノミニーの
資格条件を改正する件」では6票差で負けました。
そういう意味ですごくいいところまで行っていること
だけご理解いただければ幸いです。今回は、釧路ロー
タリークラブが提出する制定案の背景として皆さまに
ご理解いただければと思います。

ひとつは規定審議会が国際ロータリーの理事会と地区
クラブとの権限の格差があり、その権限の格差を修正
する制定案であることをご理解いただきたいので
す。

では、どういう形で理事会とわれわれの格差があるの

かと言いますと、一番目に「提出制定案は、地区は5件まで。理事会は無制限」。地区では5件以上を出すことができません。理事会は10でも20でも30でも出すことができます。

二番目、毎年10月、先ほど申し上げた「決議審議会は緊急制定案を提出できる」。今回は10月15日の今日から始まるオンライン決議審議会で理事会は緊急制定案を出しております。それから、「理事会のみ見解表明案を提出できる」。これは昨年、2019年の規定審議会で見解表明案を理事会で出しました。皆さん、ご存知かと思いますが、「国際ロータリーが寄付を受ける団体になる」に関して審議をして大きく採りましたが、見解表明案として採択されております。

最後に「制定案の提出締め切り」。今日、私が出す一番の部分ですが、制定案の提出締め切りは今年の12月31日です。RI理事会は来年の12月31日。1年間の提出するギャップがあるわけです。われわれは1年前、RI理事会は1年遅れて1年後に出すというギャップがあることについて、今回はそのギャップを埋めるための制定案を提出させていただく次第です。それで、具体的にどういう制定案なのかというと極めてシンプルです。

「制定案の見解表明案の締め切り日の改定の件」。提案者は釧路ロータリークラブ。「国際ロータリー細則7の035、制定案と見解表明案の締め切り日」ということで。制定案はすべて規定審議が開かれる「ロータリー年度の前半、前年度の12月31日」を消して「来年の6月30日」に。1年のギャップを半年に縮めるという提案であります。RI事務総長に提出されなければなりません。

あとは変更ありませんので理事会を割愛させていただきます。

基本的に今回、オンラインでバーチャルな形での理事会や委員会など、さまざまな部分でコロナ禍においてのコミュニケーションのギャップが埋まっている状況の中で、そういう意味では6月30日。半年遅れたとしても制定案を提出できるのではないかと提案でございます。

以上、私からの提案の趣旨を説明させていただきました。どうぞよろしくご審議いただければと思います。ありがとうございます。

議長 舟木 博会長

小船井パストガバナー、大変丁寧な説明ありがとうございました。

早速ではございますが、小船井パストガバナーの説明された規定審議会制定案について何かご意見ご質問のある方がございましたら、挙手の上、発言してください。

特に異議なしということで皆さまの拍手をもって決議をさせていただきます。

皆さま、ご協力ありがとうございました。

なお、本件的にも定足数の条件は満たされておりますことをご報告いたします。最後に小船井パストガバナーより一言ございましたら、よろしく願いたします。それでは、議長の役目を終わらせていただきます。

小船井修一パストガバナー

まずもって、採択いただけたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。

北海道2500地区は関心が薄い地区なのです。2500地区で過去に制定案を出したクラブは今のところ3つしかありません。紋別港ロータリークラブは決議案でした。釧路北クラブが2件。そして、私どもは今回8件目です。いろんな意味で件数を出せばいいという話ではなくて、一番大事なことは、いまRI理事会がジョン・ヒューコCEO最高経営責任者を中心にしてトップダウンの運営をしようとしています。さまざまなルールを変えていきながら、良かれと思ってやっていると思いますが、さまざまな改革をしようとしています。しかし、われわれロータリアンは自治権を持った独自のクラブ運営のできるクラブだと私は思っています。

そういう意味でローターアクトをメンバーにするのも私は基本的に反対でした。そういう状況の中で私たちにとっては、草の根で全体の組織規程を変えるたったひとつの手段が規定審議会です。われわれ自身が問題意識を持ち、何かを変えていこうという場が規定審議会しかないことを皆さんにご理解いただければと思います。

関心をもっていただきながらも、私はできる限り今後もうこういう形の制定案を出していきたいと思っています。それではご理解をよろしく願いたします。

以上、よろしいでしょうか。どうもありがとうございました。

本日のニコニコ献金

■須藤 隆昭君 はじめての本「旅する鍼灸院」が発刊されます。

今年度累計 158,000円